



2022年 7月11日  
第 6 号

# JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川 一実

編集 情宣 担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



## 怒「過半数代表者選」の「延期」こそ公平性を欠く!!

### 公平性を欠くのであれば立候補を取り消し信任投票に入るべきだ!

7月1日~7日に立候補受付がされ、本日7月11日~19日にかけて投票が行われる予定だった、小田原・伊豆統括センターの過半数代表者選が「公平性に関して確認が必要」を理由に延期となりました。

今回の過半数代表者選には2名が立候補していました。選出事務を司る会社は、9日になって「過半数代表者選出の投票延期について」を掲示すると同時に、なぜか一方の候補者に対する「推薦文」をコミュニケーションボードから剥がしました。



どんな選挙でもそうですが、立候補者が不正をしていたり、推薦者が公平性を欠くことをした場合、その候補者の立候補は取り消され、残りの候補者で選挙が行われるか、定数となれば無投票当選となります。今回の場合は2名の立候補があったので、どちらかの候補者に「公平性に欠く」事象があれば、その候補者の立候補は取り消され、もう一方の候補者に対する信任投票に入るのが自然な流れです。

中立の立場で公正・公平に選挙事務を司るはずの会社が「公平性に関して確認が必要」を理由に、「過半数代表者選」を延期すること自体、特定の候補者に肩入れしている証拠に他なりません!

会社は直ちに、過半数代表者選を再開し、信任投票をすべきです!

「会社の意向」の入らない代表者を!!  
いかなる差別・不正・隠蔽も許さない!

東日本旅客鉄道労働組合小田原支部機関紙 発行日 2022年7月10日  
第18号 発行責任者 本柳 武広 情宣部  
発行元 小田原支部 (052-5228) まで  
お問い合わせは小田原支部 (052-5228) まで

### 何故、過半数代表者選挙が延期に??

7月9日、小田原・伊豆統括センターの各職場に過半数代表選が延期になったと突如貼り出されました。延期の理由は「公平性に関して確認が必要」となっていますが...

具体的に何についての確認なのですか?

一般的に行われる選挙で、このような理由で、ましては立候補を締め切った後に延期にするなど、前代未聞です。公平性を欠くのであれば、その方を立候補に値しないとすれば良いだけです。

「延期」の判断そのものが不公平ではありませんか??

職場からは「時間稼ぎ?」「出来レースだ!」などの不満の声が上がっています。

私たちは、働く者の立場、そして使用者の意向を受けない立場で奮闘している小野寺さんを推薦していきます!

熱運情報 2021-2022 第24号  
2022年7月10日発行  
発行責任者 小野寺健雄  
編集者 情宣部

### 過半数代表選が延期だって!?

7月9日、勤労課の掲示が突如貼り出され過半数代表選が延期になったと一方的に通告されました。通告されたと同時に「ある候補」の推薦人ポスターが剥がされました。

延期の理由は「公平性に関して確認が必要」となっています。

小野寺候補の推薦人ポスターも「もう一人の候補」の推薦ポスターもコミュニケーションボードに貼り出されたということは会社がOKを出して掲示しているはず。にも関わらず、剥がされたと言うことは、ポスターの内容というよりポスターそのものに「何かしらの因果関係」があるのではないのでしょうか?

会社は、便宜上選挙の運営をしているだけで、中立な立場であるべきです。にも、関わらず一方の「確認が必要」という理由は一方に肩入れしていることになるのではないのでしょうか? コレでは使用者の意向が入り込んだと言われても仕方がないのでは??

会社は説明責任をきちんと果たすべきだ!!